

# 沿革

明治



1920年 堅田町校舎

堅田町校舎 (現:島の関)  
明治 8年(1875) 設置  
小学校教員伝習所  
附属小学校

明治 8年(1875) 改称  
滋賀県師範学校  
附属小学校

明治36年(1903) 移転

明治44年(1911) 設置  
滋賀県女子師範学校  
附属小学校

昭和 6年(1931) 移転



伝習所跡 石碑

錦校舎 (現:昭和町)

明治36年(1903)  
滋賀県師範学校  
附属小学校



1930年頃 日本海海戦授業風景

昭和24年(1949) 移転  
男女両附属小を統合  
東浦へ移転

大正

昭和

東浦校舎 (現:末広町)

昭和 6年(1931)  
滋賀県女子師範学校  
附属小学校

昭和24年(1949) 改称  
男女両附属小を統合  
滋賀大学滋賀師範学校  
附属小学校

昭和26年(1951) 改称  
滋賀大学学芸学部  
附属小学校

昭和40年(1965) 移転



1965年 移校式 (東浦→錦への行進)

昭和40年(1965) 竣工  
滋賀大学学芸学部  
附属小学校

昭和41年(1966) 改称  
滋賀大学教育学部  
附属小学校

昭和50年(1975) 式典  
創立100周年・移転  
新築10周年記念式典

平成 5年(1993) 竣工  
大ホール、情報教室、  
保健室、生活科室、  
家庭科室竣工

平成21年(2009) 改修  
耐震補強工事、エレ  
ベーター新設、理科  
室、音楽室改修

平成22年(2010) 改修  
共用棟に、教育実習  
メディアセンター、  
多目的室2新設

平成



1950年代 東浦校舎正門



1966年 錦 (昭和町) 校舎



校舎所在地の位置関係 (1910年頃と2018年の地理院地図 (湖岸部分) を合成)